

平成27年度学校評価実施報告書

次のとおり学校評価を実施しましたので報告します。

学校目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価	学校評価
	具体的な手立て	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		
<p><教育課程> 新学習指導要領に基づいて定めた教育課程の検証と必要な修正を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新しい学習指導要領に基づき学習の幅を拡大できることをめざして編成した教育課程を検証し、生徒の確かな学力向上をめざした必要な修正を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 新しい学習指導要領に基づいた教育課程を検証する手だてを正しく講じて検証を行い、必要な修正を行うことができたか。 	<ul style="list-style-type: none"> 現行教育課程の効果と課題の検討・整理により、検証した結果、1年の理科基礎科目、2年の類型のあり方等の検討課題がより鮮明になった。また、平行して授業時間が確保できる教育課程の編成へと新たな視点により検討を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 進路実績等から現行の教育課程が一定の成果を挙げてきたが、一方で明らかになった課題等に対処するため、修正は必要かつ急務である。平成28年度前半で結論を出す。 	<ul style="list-style-type: none"> 本校の教育課程が学校説明会等で説明されていることからさまざまな課題を整理して、本校生徒にとって最も適切な教育課程の改善に努めてほしい。 	<p>(学校評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> 現行教育課程の検討・整理により、1年の理科基礎科目、2年の類型のあり方等課題がより鮮明になったが年度内の変更には至らなかった。 <p>(改善方法等)</p> <ul style="list-style-type: none"> 確実に授業時間が確保できるよう検討し、生徒の学習状況や進路を見据え、カリキュラムの充実を図っていく。
<p><生徒指導・支援> (1) 思いやりと多様性を認める心を育成する。 (2) 規範意識やルール・マナーを身につけさせる。 (3) 生徒が行事運営を通じて、リーダーシップを発揮したり、主体的に取り組めるよう支援する。</p>	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育活動全体を通じて、生徒が自らを認め、他を尊重する態度を育成し、主体的に行動できるように支援する。 交通ルールやマナーを守り、安心・安全な社会の構成員としての自覚を高める。 服装、頭髪等の学校規則を理解させ、遵守するようにする。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通ルールやマナーを守り、安心・安全な社会の構成員としての自覚を高める。 服装、頭髪等の学校規則を理解させ、遵守するようにする。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 委員会活動をより一層活発にし、準備と検討を積み重ねて行事が充実できるよう助言する。 行事や部活動、委員会において、生徒会本部等との連携を強化し、生徒たちが主体的に取り組めるように助言する。 	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 他を大切にする指導や助言ができたか。生徒が思いやりをもった行動ができたか。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通ルールやマナーを守り、社会の一員としての自覚を高めることができたか。 服装・頭髪等の校則がきちんと守られたか。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 委員会活動は生徒が主体となって、充実した運営ができたか。また、行事や部活動等に生徒が主体的に参加できたか。 	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育活動全体を通じて、自己肯定感を育て、他を尊重する態度を育成するよう努めた。いじめアンケート等においては、注意すべき記述もある。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームルームや集会等を通じて注意喚起するとともに、地域と連携して2回校外交通指導を実施し、粘り強く意識の涵養に努めた。 全職員の共通理解を図り、日常的にきめ細かく頭髪・服装指導を実施し、一斉の指導日を設けながら規律ある態度を育てた。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒会本部役員や委員会委員長がメンバーをよくまとめ、リーダーシップを発揮した。 学校行事は、生徒が主体的に参加し、計画を立て協働的に行うことができた。 	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日ごろから生徒の状況を観察するとともに、課題等を見逃すことのないよう丁寧に指導をしている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間を通して、粘り強い交通ルール・マナーの指導が必要である。特に、年度当初に新1年生の交通事故が多いことから、交通ルール・マナーの指導を丁寧に実施し、交通安全に対する意識を育成したい。 全職員の共通理解により、きめ細かい指導を継続する必要がある。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒会本部・各委員会は主体的かつ組織的に活動しているが、さらに生徒会議の充実のため助言し、リーダーシップを育てたい。 	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> この項目については、保護者アンケートの結果からも98%の理解を得ているが、いじめアンケートの活用など、こまめな指導も重要である。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通事故が多く、傘さし運転やイヤホンをつけたままの運転、並列走行などの危険な運転が見られる。引き続き、安全指導の徹底に努めてほしい。 服装・頭髪指導については、さらに、しっかりとした高校生らしい服装にさせてほしい。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> この項目については、保護者アンケートの結果からも95%の理解を得ている。 	<p>(学校評価)</p> <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> LHRや授業、式典・集会等において、多様な考え方を理解し、思いやりのある行動ができるよう指導した。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事故にあう生徒も少なくなく、継続的指導が必要である。服装・頭髪に関してきめこまかく指導を続け、生徒が規則の遵守する意識を高めた。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒が行事運営を通じて、主体的に取り組む意欲を生かしながら、さまざまな場面でリーダーシップを発揮することができた。 <p>(改善方策等)</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育活動全体を通じて、自己肯定感を育て、他を尊重する態度を育成するよう努める必要がある。特に見えにくいSNSに潜む多くの新しい課題に、対応していく必要がある。

学校目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価	学校評価
	具体的な手立て	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		
<p><学習指導・授業改善></p> <p>(1) 工夫した授業により生徒が主体的に深められる力を育成する。</p> <p>(2) 一人ひとりの第一志望の進路実現に向けた学力の向上を図る。</p>	<p>(1) ・学習について単元ごとに言語活動などを取り入れるなど研究し、生徒の理解が深められ、学習への意欲が高まるよう努める。</p> <p>(2) ・第一志望の進路実現を図る上で、基礎学力の充実と応用・発展的学力を着実に身につける学習指導と支援を行う。</p>	<p>(1) ・授業研究を組織的・効果的に実施し、生徒の学習理解が深まったか。また、学習意欲は高まったか。</p> <p>(2) ・基礎学力を基にし、生徒の進路希望を実現する応用・発展的学力を身につけられる指導ができたか。</p>	<p>(1) ・組織的な授業研究、校内研修を実施し、話し合いや発表の場により、学習への主体性や意欲的な態度、学習への理解が深まることについて、生徒による授業評価や学習状況調査の結果を分析し、概ね実証できた。</p> <p>(2) ・第一志望の進路実現に向け、個別の相談や補習・講習、小論文指導などきめ細かく丁寧な指導と支援を行った。</p>	<p>(1) ・課題の発見・解決に向けた主体的・協働的な学びとしての「アクティブラーニング」について、これまでの研究の成果や課題に基づきながら、実践的に研究していく。</p> <p>(2) ・生徒一人ひとりに対する指導・支援についても、教科や学年を超えた学校全体による組織的な対応を進める必要がある。</p>	<p>(1) ・授業改善については、中学校の教員や保護者等に対し、説明の機会を得、その成果等について周知を図ってきた。しかし、授業評価の結果について、保護者に対する周知について工夫を図る必要がある。</p> <p>(2) ・第一志望の進路実現が図れるよう、基礎学力を基にし、それを活用できる思考力の育成に学校全体で取り組んだ成果が授業評価や学習状況調査、あるいは大学等への合格実績などの数字にも表れている。</p>	<p>(学校評価)</p> <p>(1) ・学校全体で授業改善に取り組み、生徒による授業評価の結果等を検証した結果、改善の成果を確認できた。</p> <p>(2) ・第一志望の進路実現を図る上で、基礎学力の充実と応用・発展的学力をめざした学習指導を行った。</p> <p>(改善方法等)</p> <p>・アクティブラーニングについて、これまでの研究の成果や課題に基づきながら、実践的に研究していく。</p> <p>・学力の充実を図る指導・支援について、教科や学年を超えた学校全体による組織的な対応を進める。</p>
<p><キャリア教育></p> <p>(1) 自らの役割や価値を見出せるような自己探求を行わせる。</p> <p>(2) 社会での実践力のあるキャリアデザインをさせる。</p>	<p>(1) ・総合的な学習の時間の学習を通して、社会へのさまざまな関わり方を知り、キャリア形成と自己実現の意識を高める。</p> <p>(2) ・学習および進路に関するきめ細やかな面談を実施し、家庭や地域等の教育力を活用しながら、将来を見据えたキャリアデザインを考えさせるとともに、第一志望実現に向けて粘り強く努力する姿勢を養う。</p>	<p>(1) ・生徒がキャリア形成と自己実現の意識を高めることができたか。</p> <p>(2) ・きめ細やかな面談を実施するなどにより、組織的にキャリアデザインを考えさせることができたか。</p>	<p>(1) ・総合的な学習の時間における取組を通して、1・2学年は自己実現の意識を高め、3学年はその実現へ向けて努力できるよう支援することができた。</p> <p>(2) ・各学期ごとに個人面談を行い、また長期休業中には三者面談を行うことで、進路および学習に対する意識を高めた。</p>	<p>(1) ・キャリアデザインにおいて様々な情報を提供したが、生徒個々の第一希望を最後まで努力し、実現できるよう指導と助言に努めたい。</p> <p>(2) ・カリキュラム開発グループと連携し、本校における学校生活において、自己の確立とその実現に向けたルートを見つけ、自信をもって努力し続けられるようサポートしたい。</p>	<p>(1) ・93%の保護者に理解が得られている。指導をさらに継続・発展させるとともにキャリアデザインガイドブックの効果的な活用などにより、学校の取組への理解と協力により安心してサポートできる体制づくりに努めてほしい。</p> <p>(2) ・学校全体の組織的な指導の充実により、実績の向上を踏まえた次の段階の指導と支援に努めてほしい。</p>	<p>(学校評価)</p> <p>・キャリアグラウンドデザインの中で、第一志望の実現を指導目標として計画をたて、新たにキャリアデザインガイドブックを作成し、活用して支援に努めた。</p> <p>(改善方策等)</p> <p>・キャリアデザインガイドブックの活用や研修会の実施など、組織的の充実を図り、学校全体のレベルアップを図る。</p>

学校目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価	学校評価
	具体的な手立て	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		
<p>< 地域等連携 > 保護者や地域からの期待と信頼に応え、開かれた学校づくりの推進を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が地域貢献活動に主体的に取り組み、信頼できる学校づくりをめざす。 部活動や委員会活動を通して地域の団体や施設との交流を一層推進する。 学校説明会及び中学校訪問などの広報活動を推進するとともに、ホームページの内容を充実させ、本校の教育活動を広く発信して地域の理解を図り、連携を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が主体的に参加できる地域貢献活動を実施することができたか。 地域との積極的な交流が行えたか。 学校説明会により中学生や保護者に学校理解を得ることができたか。 各行事等に関する適切な情報発信が行えたか。 ホームページの更新が適切に行えたか。 	<ul style="list-style-type: none"> 9月28日(2学年)、10月26日(1,3学年)を地域貢献デーとし、地域の清掃活動に取り組んだ。 9月5日、6日に開催した文化祭では、多くの中学生や保護者、地域の方々に来校していただいた。 8月20日、11月14、21日に学校説明会を、10月3日にはオープンスクールを開催し、多数の中学生とその保護者に参加していただき、本校の教育活動を広報することができた。 ホームページをリニューアルし、最新情報が掲載されるようにした。 	<ul style="list-style-type: none"> 「学校へ行こう週間」や学校説明会等を通して、より多くの中学生や保護者、地域の方々が本校の理解を深めてきたが、さらに地域の大学等ともこれまでの高大連携で培った枠を超えて、一層の教育交流を図っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の評価としては、9割程度と良好ではあるが、生徒の地域への意識は決して高いとは言えず取組の工夫・改善を進める必要がある。 保護者においても小学校や中学校と異なり、十分理解が進んでいない。広報を図ることが重要である。 ホームページにより現在の学校の様子を知ることができることから保護者の関心も高い。更新が頻繁となり、新しい情報を得られることは、大変よい。 	<p>(学校評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校全体で行う地域清掃を実施した。 かねてより、課題となっていたホームページによる日常的な情報発信により、地域住民や中学生等に教育活動についての理解を得た。 <p>(改善方策等)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域自治会や中学校との交流や連携協力をさらに進め、学校への理解はもとより、防災等に対する協力体制、授業見学や研究授業、部活動交流等により教育活動の充実に努める。 地域の大学等ともこれまでの高大連携で培った枠を超えて、一層の教育交流を図っていく。
<p>< 学校運営・学校管理 > (1) 緊急災害時の対応体制を整備する。 (2) 生徒・保護者に信頼される情報の発信をする。</p>	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地震などの緊急災害時の対応体制を整備し、保護者が安心して任せられる学校体制を整える。 地域の防災体制を把握し、連携がとれるように努める。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 三者面談、PTA活動を通して保護者とより一層の連携を図る。 	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害時の必要物品や備蓄品を揃え、職員との役割分担を確認することができたか。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> PTAの各委員会や役員会を通して保護者からの要望を把握し、実現できたか。 	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 不足している物品等の把握とともに、できる補充を行った。また、安全対策マニュアルの見直しを行った。さらに、かながわシェイクアウトへの参加によるいのちを守る行動への意識啓発などを行った。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各学年での3者面談、懇談会や行事等、あるいは通知等により学校の情報伝達、そして保護者の意見の吸収などに努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> 必要な物品等については費用や保管場所の問題もあり、簡単に解決できる課題ではないが、計画的かつ合理的な整備を進める必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 評価は92%となり、保護者の理解は進んだと考えられるが、取り組んでいないという評価もまだ、8%ほどありまだ、十分とはいえず、安心できる学校づくりに努める必要がある。 居住地域とは異なる環境に学校があり、学校の情報発信は極めて重要である。通知文書が生徒を通じて届きにくいことも併せて考慮し、必要手段を講じる必要がある。 	<p>(学校評価)</p> <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 防災訓練により避難方法を確認するとともに、煙体験、講話を通じて身の安全を守る大切さ、具体的な安全確保の方法を学ばせることができた。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 面談や行事、PTA活動等を通して保護者と連携を図ることができた。情報発信はもとより、保護者のニーズを継続的かつ迅速に把握して対応することが必要である。 <p>(改善方策等)</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校からの通知やホームページへの掲載等により、学校の取組等について保護者に理解が得られるよう努める。